

動き出す、あなたの想いをお結びする市民活動情報誌

# おむすび たかしま



# 32

2016  
SUMMER



マキノ地区での説明会

平成28年度高島市協働提案事業

## プラスチックボトル 分別収集啓発事業

高島市シルバー人材センターは、60歳以上の方が地域で働くことを通じて

生きがいを持ちながら活躍し、地域社会の活性化をめざして活動しています。

仕事は、屋外では公園や庭の草刈、植木の手入れ。家事援助として掃除や買い物、子

守り、入院患者の衣類洗濯など。事務関係では伝票整理や宛名書き、賞状書き、パ

ソコン入力など。その他、各人の知識と経験を生かした仕事をされています。

協働提案事業では、環境政策課とともにごみ減量を目的に、プラスチック

ボトル（以下「プラボトル」）分別に関する啓発活動に取り組みます。ま

ずは、啓発活動に参加するメンバー約280名が、プラボトルの見分け方

と適正な分別方法を学びました。プラボトルは、シャンプー容器や家庭用洗

剤の容器、サラダ油やドレッシングのボトル、乳酸菌飲料のボトルなどが

あります。しかし、汚れているものはリサイクルできないため、洗浄して

分別する必要があります。4月から始まった市内全域でのプラボトル分

別収集では、ペットボトルや汚れたプラボトルが回収されたりしている

そうです。この一年、メンバーがプラボトルの適正な分別方法の説

明に自治会や事業所などを巡回する予定です。



今津地区での説明会



プラボトル専用の収集袋

取組み団体

公益社団法人高島市シルバー人材センター

高島市勝野 215 番地

Tel 0740-36-8191

Fax 0740-36-8010

Email takashimashi@sjc.ne.jp

HP <http://www.sjc.ne.jp/takashimashi/>

# 『高島に元気の明かりを灯す、配食サービス』

いろいろ  
たかしま  
やっつけて  
ます



高島住民福祉ネットワーク  
 代表 兼田 初恵  
 設立 平成 22 年 (2010 年)  
 連絡先 高島市勝野 215  
 高島市社会福祉協議会  
 (担当: 吉田)  
 TEL 0740-36-8220



## 住民福祉協議会とは？住民福祉活動計画ってなあに？

住民福祉協議会は、旧町村単位で組織された住民による住民のための協議会。地域のことを多様な分野や立場の人が集まって話し合う、オープンで出入り自由な場づくりを行っています。平成 26 年度には 1 年間かけて、地域の身近な課題について話し合い、無理なく取り組める活動をまとめた「第 2 次住民福祉活動計画」が策定されました。

今回は、高島地域でとても元気に活動する【高島住民福祉ネットワーク】のお話を伺いました。高島地域の第 2 次住民福祉活動計画では「地域の輪で、誰もが、安心して暮らせる、まちづくり」を理念にかかげ、それに向けて活動しておられます。メンバーは 21 名。月 2 回、料理好きなメンバーが集まり、地域の高齢者や独居の方に、季節の献立で約 50 食のお弁当を届ける配食活動（配食まちあかり）のほか、月 3 回の地区ボランティアアセンター（カフェまちあかり）、防災活動など、様々な活動がされています。

「計画を実行に移すのは難しかったです、平成 23 年に配食活動を始めたことをきっかけに、活動の輪が広がっていきました」と話してくださいましたのは代表の兼田初恵さん。現在は「私も何か手伝いたい」と集まったボランティアが 14 名もおられます。ここでは多くの住民が、お米や野菜の寄付をしたり、調理や配達を手伝ったり、困りごと解決のお手伝いをしたりとそれぞれが出来る範囲で活動に関わりながら、イキイキと安心して暮らせる仕組みがしっかりと組み込まれていました。

たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関して、様々な疑問、相談をお受けしています。ここでは、お寄せいただいた疑問にお答えしていきたくと思います。



**Q** 市内で市民向けのイベントを実施する予定です。広報するために新聞社などへ知らせたいのですが、どうしたらいいですか？

**A** 新聞社などに広報してほしい情報を送ることを「プレスリリース」あるいは「資料提供」と言います。市内では市役所の秘書広報課にチラシなどを 2 7 部提出すると、高島市政記者クラブ加盟の新聞社などに配布されます。「資料提供」する場合は、イベントの趣旨、開催日時や場所、対象者、主催者、問合せ先などを分かりやすく A 4 用紙 1 枚にまとめ、チラシとセットにして実施の 10 日以上前に提供します。イベント内容は、「5W1H」を意識して書くようにすると伝わりやすくなります。「5W1H」とは、いつ (When)、どこで (Where)、誰が (Who)、何を (What)、なぜ (Why)、どのように (How) という情報伝達のための 6 つの要素です。高島市防災行政無線放送は、1 日 3 回放送されます。市民活動団体が放送を依頼したい場合は、たかしま市民協働交流センターにお問い合わせください。

タイトル
提供日
イベント内容を わかりやすく 書きます
連絡先

◎市民活動についての疑問、相談などお寄せください！

いろいろ  
やって  
ます

# 『未知なるものへ挑戦する 若者を支援 したい!』



NPO 法人  
高島・いまづロウイングクラブ

理事長 市川 清  
設立 平成 19 年 (2007 年)  
会員数 15 名  
連絡先 高島市今津町今津 51 番地  
TEL 0740-22-2212

日本最大の湖にフィックスと呼ばれる小舟で漕ぎ出そうとする情熱とロマンが『琵琶湖周航の歌』という形で、ここ高島でも歌い継がれています。その歴史と伝統を次世代につなぐと、平成7年に今津中学校ボート部が創設されました。全国大会で優勝するクルーも育ち、平成15年には高島高校にもボート部が誕生。そんな両校ボート部創設当初から活動を支援してきた「今津ロウイングクラブ」が学校や生徒と共に、第二次世界大戦以来、途絶えていたボート大会復活を計画。平成18年に念願の「第1回よみがえれ今津レガッタ」を開催し、翌年7月に【NPO法人高島・いまづロウイングクラブ】が設立されました。メンバーは15名。若者の集いの場をつくろうと毎年一回の大会開催のほか、ボート体験の推進活動や地域の美化活動、不登校児の支援等を実施しています。

「湖のほとりに立つ若者の心を捉えたものは未知なるものへの挑戦だ。そんな人間の根幹を支える普遍的な学びがボートにはある」と、代表の市川清さんはおっしゃいます。今年も8月21日に開催される「第11回今津レガッタ」に足を運んでみてください!

## 高島の元気企業

よし  
島村葎商店

〒520-1501 高島市新旭町旭8  
TEL 0740-25-4370 FAX 0740-25-6568  
HP <http://homepage2.nifty.com/kozainosato-4370/>

古き良きものを伝えながら、  
高島の若者の思いを応援したい

よし  
島村葎商店 代表 島村義典さん



島村葎商店は、明治35年に琵琶湖で刈った葎を扱う商いを始め、やがて葎の販売から、全国の葎葎き屋根の葎き替えなどの仕事もするようになったそうです。昭和30年頃、葎葎き屋根の修繕をしていた隣の民家が壊され、太い梁や立派な柱に「もったいない」と感じ、約30年前に各地で壊されていく古民家から古材を集め始めました。

「父が古材を集め始めた頃は、家族も周囲も廃材を集めているとしか思いませんでした。」と代表の島村義典さん。島村さんは高校卒業後、料理を学び、京都で飲食店を経営していたそうです。しかし、約15年前から古材の価値が見直され、需要が少しずつ増えてきました。飲食店などの内装に古材が使われるようになり、古材に関心を持ち始め、14年前に家業を手伝い始めたそうです。「昔の家には、選ばれた良い木材が使われていました。父は良いものを残したい一心で全国から古材を集め、保管し、活用のためのノウハウを各地に伝えました。私は、次の世代に古材の良さを知ってもらうことが大切だと感じ、古材に触れて良さを感じる「喫茶 古良慕」を3年前に開店しました。」

現在の島村さんは、喫茶店の経営と古材の販売で忙しい毎日。その中で、子どもや若者に昔の生活の知恵と技を伝える機会を作りたいとの思いを温めておられます。また、「起業や経営をしたい」「何かにチャレンジしたい」と思う20〜30代の高島の若者や移住者が、互いに思いを語り、交流し、仲間を作れる、若者応援の拠点もめざしておられます。「ぜひ、気軽に「喫茶 古良慕」へ思いを語りに来てほしい」と話してくださいました。

# INFORMATION

## 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）の受講生募集！

一緒に介護を勉強しませんか？介護に関心のある方なら、老若男女問わず、どなたでも受講できます。詳しくはNPO法人 元気な仲間 上松まで。

期 間：2016年8月1日～11月14日まで  
毎週月曜日（祝休）・全14回  
締 切：7月25日  
場 所：働く女性の家  
受講料：68,500円 テキスト代別

お問合わせ先：NPO法人 元気な仲間  
TEL/FAX：0740-22-5775 担当：上松

## 今津東コミセンからのお知らせ

### ◆平成28年度後期展示ホール利用者募集

当館展示ホールでは、より多くの人にご利用いただくため、利用希望者を募ります。

作品展やロビーコンサート等、利用をご希望の方は当館までお問い合わせください。

展示募集期間：2016年9月1日～2017年3月31日  
応募受付期間：2016年7月15日～7月29日

なお、ご希望の日程が他団体と重なる場合等、ご希望の日程に添えない場合がありますのでご了承ください。

お問合わせ先：今津東コミュニティセンター  
TEL：0740-22-3222  
FAX：0740-20-5757

## 広告欄

福祉用具  
レンタルと販売  
シニア向けリフォーム



**株式会社 やさか**

〒520-1621  
高島市今津町今津1970-1  
TEL.0740-22-2751 FAX.0740-22-1564  
<http://www.daisuki-kaigo.com>

※広告（横10cm×縦4.5cm）を募集しています。お問い合わせは右記までお願いします。

## 「アートサポートたかしま」のメンバーを募集しています！

高島に住んでいる人、初心者でも大丈夫、大歓迎です！絵を描くのが好きな人、絵を見るのが好きな人、おしゃべりが好きな人・・・

障がいのあるメンバーのアート活動を一緒にサポートしませんか？興味のある方は、ぜひ見学にお越しください。

活動時間：10：00～14：30  
（10分前にお越しください）  
場 所：社会福祉法人虹の会 わになろう  
（高島市新旭町薬園2607）

持 ち 物：エプロンまたはよごれても良い服、  
昼食（買い出しに行くので一緒にしていた  
だけでも構いません）

今後の予定：7/3・7/17・8/7・8/21・9/4・9/18・  
10/2・10/16・11/6・11/20・12/4・  
12/18・1/15・2/19・3/5・3/19

お問合わせ先：アートサポートたかしま事務局  
社会福祉法人虹の会 わになろう  
TEL：0740-25-8276 担当：貴瀬

## 情報誌「おむすび・たかしま」広告募集中！

「おむすび・たかしま」の広告を募集しています。本冊子は、年4回の季刊誌として、毎月18,000部を高島市内に全戸配布するほか、市内公共施設や銀行などに設置しています。

広告サイズは1枠／横10cm×縦4.5cmで、¥10,000-です。高島市内の企業や団体さんのPR等に、ぜひ、ご活用ください。

◎お問い合わせは、たかしま市民協働交流センターまで。

### 発行：たかしま市民協働交流センター

〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1  
（今津東コミュニティセンター内）

業務時間 月～金曜日（祝日を除く）9～17時  
TEL 0740-20-5758 FAX 0740-20-5757

E-mail [webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp](mailto:webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp)

HP <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

BLOG <http://tkkc.shiga-saku.net/>

◎ Facebook、twitter やってます！

## 編集 後記

7月1日は「びわ湖の日」。1980年に施行された琵琶湖条例の1周年を記念し、1981年に7月1日を「びわ湖の日」と決定したそうです。琵琶湖のことを考えると、それが環境のこと、エネルギーのこと、山のこと、森のこと、家族のことなど色んなことを考えるきっかけにつながることに気が付きます。琵琶湖のそばで暮らせるって素敵だなと思う今日この頃です。(H)